



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和5年1月6日

商工労働部

ものづくり推進課

工業振興係

市政記者クラブ加盟社 各位

スマートシティ関連事業（内閣府「未来技術社会実装事業」）

「盛岡市デジタル技術実証実験事業補助金」を活用した実証実験

もりおカート

『自動運転EVで城跡を巡るMorioKart走行デモ』が開催されます

本事業は、今年度、スマートシティ関連事業（内閣府「未来技術社会実装事業」）として選定された7事業の1つで、11月に設置した「盛岡未来技術地域実装協議会（別称：マルチモノ盛岡推進協議会）」を通じて社会実装を推進しているものです。

市は、対象事業者へ「盛岡市デジタル技術実証実験事業補助金」を交付するとともに、当該協議会を運営し、社会実装に向けた助言や規制緩和など総合的な支援を行っています。

この度、次のとおり盛岡城跡公園内における自動運転EV（電気自動車の自動運転）の公開走行デモを実施いたしますのでお知らせいたします。

この実証実験は、自動運転EVで盛岡城跡の石垣を巡り、5G（第5世代移動通信システム）により車載360度カメラの映像を共有し、路面を遠赤外線レーザーでセンシングして各種データを取得しながら走行し、新たな観光交通システムの実現可能性を探るものです。

今回の走行デモでは、市民の皆様から体験乗車希望者を募るほか、メディア関係者向けに先行公開いたしますので、ぜひ取材いただくようお願いいたします。

記

- 1 事業名 「自動運転EVで城跡を巡るMorioKart走行デモ」
- 2 実施主体 株式会社フロムいわて（盛岡市志家町）
岩手県立大学 地域連携本部 柴田義孝特命教授（滝沢市）
- 3 日 時 <メディア向け先行公開>
1月22日（日）11:00～12:00
<一般市民向け乗車体験（ウォークイン乗車体験）>
1月22日（日）13:00～15:00
- 4 受付場所 岩手教育会館（盛岡市大通1丁目1-16）1階「ふれあいギャラリー」
- 5 参加料 無料
- 6 その他 乗車体験の事前予約等は不要です。乗車をご希望の方は、岩手教育会館1階「ふれあいギャラリー」までお越しいただき、係員にお声がけいただきますようお願いいたします。受付順に定員を満たし次第順次発車となります（1周15分程度）。

【お問合せ先】

盛岡市商工労働部ものづくり推進課

工業振興係 外久保 貴恵

TEL：019-626-7538

もりおカート

「自動運転EVで城跡を巡る「MorioKart」走行デモ」

1. 事業全体像（イメージ図）



2. 取組の特色

地球に優しいクリーンな自動運転EV（電気自動車）で盛岡城跡の石垣を巡る安全走行を公開。次世代5G通信で車載360度動画カメラの映像を共有し、路面を遠赤外線レーザーでセンシングして各種データを取得しながら、新たな観光交通システムの実現可能性を探る実証実験を行う。

秋田県上小阿仁村で運行されている自動運転EV「こあにカー」を借り受け、盛岡城跡公園内で**2023年1月22日（日）**に1日限りの公開走行デモンストレーションを行う。7人乗り電動カートを改造した「こあにカー」は低速走行車（Max16Km/h）で雪道や凍結路面の坂道でも安全に走行することができる。

障がい者や高齢者の利用に配慮した自動運転の実現、通勤・通学・通院・買い物支援など次世代住民サービスの実現検討、盛岡城跡をコンテンツの核とする「マイクロツーリズム」や「グリーンスローモビリティ」（略称グリスロ）の可能性の模索、再生可能エネルギーによる持続可能な地産地消型交通システムの実現を視野に入れ、達成目標に掲げている。

3. その他

公開走行デモンストレーションを行う**2023年1月22日（日）**はメディア向けのほか、事前予約なしでのウォークイン形式で乗車定員を満たした都度、随時、無料試乗を受け付けます。

自動運転EV「MorioKart(もりおカート)の車両待機場所＝乗車下車場所は、石垣修復工事の鹿島現場事務所脇。